

第 1 号 議 案

令和 7 年度 事業報告及び決算関係書類承認の件

市 沢 地 区 社 会 福 祉 協 議 会 事 業 報 告

はじめに

令和7年度の市沢地区の社会福祉活動は、旭区社会福祉協議会と連携と、市沢地区連合町内会や他の関連団体との緊密な関係を保ちながら各事業の企画、実施、振り返りのサイクルで改善を行ってまいりました。

地域の社会福祉活動を実践するためには、各団体との連携により意志疎通を図り、地域の人々の理解を得て進めることが重要であることは、言うまでもありません。

また、「市沢地域支えあいネットワーク」による第 4 期旭区地域福祉保健計画(きらっとあさひプラン市沢地区別計画)を振り返り、不十分であった分野の補完や新たな課題に向けた第 5 期旭区地域福祉保健計画(きらっとあさひプラン市沢地区別計画)の策定に取組みました。

市沢地区社会福祉協議会の会議等

日	時	内 容
令和 7 年 5 月 25 日(日)		市沢地区社会福祉協議会 総会
令和 7 年 4 月 12 日(火)、 6 月 29 日(火)、 9 月 14 日(火)、12 月 21 日(火)		市沢地区社会福祉協議会 役員会
令和 8 年 3 月 15 日(日)		

1. 地域で支え合い、みんなで取り組む福祉事業を推進

(1)第4,5 期旭区地域福祉保健計画(きらっとあさひプラン)の推進

第 4 期市沢地区計画(市沢地区支えあいネットワークによって策定されたA項目から C 項目の目標)の目標別に夫々のグループの担当者が各目標の実現に向け、検討会議を経て、各サークルを立ち上げて活動が始まりました。 ホームページの新設・運営の開始、新たな見守り活動の立ち上げ、地域の食堂の立ち上げなど各団体の連携や協働、地域の人々の協力により進めました。

また、令和6年度から7年度にかけて、推進体制である「市沢地域支えあいネットワーク」、旭区役所(福祉・保健の担当者)等の参加を得て第 4 期きらっとあさひプラン市沢地区別計画の進捗を振り返り、4期の目標に足りなかった分野を進めるため、また、新たな課題の取り組みに対して第 4 期の延長線上の道標として第 5 期旭区地域福祉保健計画(市沢地区別計画)の策定に取組みました。

	目 標	取 組
目標A	小規模継続的な交流企画を創り、人々の交流を活発にする	複数のサークルの立ち上げ
目標B	情報が必要な人に迅速に伝わるよう、伝達ルートが多様にし住民同士の相互コミュニケーションを図る	ホームページの立ち上げなど多様なコミュニケーションツールを作成
目標C	高齢者、障害者、子育て世代等への見守り体制を整える	見守り活動の推進 地域食堂の立ち上げ

(2) 子育て支援事業「市沢ふれあい広場」の開催

市沢地区社協の主要事業として平成 9 年 6 月の発足以来、子育て中の保護者同士の交流、仲間づくり、育児相談など「子育てを身近な場所で行なえたら」を念頭として、歴代主任児童委員や地域のボランティア、行政、左近山地域ケアプラザなど多くのスタッフに支えられて四半世紀に亘り活動が継続されています。

毎月第 1 木曜日の午前中を原則に、季節に合わせた行事、音楽遊び、人形劇、作品づくりを企画し、地域の行事へ参加や世代間の交流を交えて 10 回の行事を実施しました。

これまで、多くのボランティアに支えられて運営されてきましたが、働く女性の増加により年少時から保育園等への入園が多くなり、参加者の少数化が見られ今後、地域で子育てをどう充実を図るか、地域の各団体、行政機関との更なる連携が必要です。

《ふれあい広場事業》

実施日	活動内容	参加者				
		こども	保護者	高齢者	ボランティア	合計
4月11日(木)	鯉のぼり工作、保健師さんとの座談会	3	2		8	13
5月9日(木)	片山先生の親子リミックス	4	4		7	15
6月5日(木)	神田公園でお花植え、シャボン玉遊び	4	5		7	16
7月3日(木)	おはなしクルーズさんと七夕おたのしみ	8	8		11	27
9月4日(木)	ミニ縁日ごっこ	9	8	4	8	29
10月2日(木)	みんなでハロウィンで遊ぼう	9	10		7	26
11月6日(木)	お正月&クリスマス飾り製作	7	5	4	9	25
12月4日(木)	あきこママミーと英語でクリスマス会	3	3		7	13
1月	「おやじの会」餅つき大会へ参加(任意)					
2月5日(木)	みんなで新聞紙遊びや大型絵本	7	5		7	19
3月5日(木)	手型足形でアート作品作り	10	9		9	28
合計	開催 10 回	64	59	8	80	211

★高齢者の方とのふれあいの交流が行われました。

(3) 赤い羽根共同募金の街頭募金活動

実施日時 10月2日(木)午前10時から午後5時(各団体、役員、)
10月4日(土)午後2時から午後4時(ジュニアボランティア)

場 所 二俣川駅 北口厚木街道歩道橋

参加者 各団体、役員から48人、ジュニアボランティア11人

募金額 76,149円

(4) 第18回「高齢者を祝う集い」の開催

地区社協会員をはじめ多くの人に支えられ、旭区役所、福祉保健等各機関の関係者の出席を頂き、自治会町内会を通して申し込みをされた約150人の高齢者方々には、出演4団体の熱演に晩秋の午後、楽しいひとときを過ごしていただきました。

実施日時 11月9日(日) 午後1時30分から午後3時45分
場 所 市沢小学校体育館
出演者 市沢小放課後キッズクラブバンビーノ合唱団、市沢キッズ琴の会
あわの貝、吹奏楽団ホルツ・プラス・カペーレ

(5) 青少年育成事業 第12回「市沢音楽鑑賞会」の開催

1年生から6年生、保護者、地域の住民約30名が体育館に集まり、楽器と歌で織りなす演奏を、おなじみの曲など素晴らしい演奏を鑑賞することができました。

開催日時 11月17日(月) 午前10時40分から
会 場 市沢小学校体育館
出演者 「横浜音楽文化協会」

(6) 第8回「健康づくり市沢グラウンドゴルフ大会」の開催

開催日時 12月7日(土) 午前9時から
会 場 市沢小学校校庭
参加者 27人
共 催 かがやきクラブ旭市沢支部
運営協力 スポーツ推進委員、左近山地域ケアプラザ、旭区社会福祉協議会

(7) 市沢フェスタ2025への出店参加と募金活動

市沢フェスタへ参加し、市沢地区社協の広報活動と収益事業を目的として「サロンほっこり」を出店し、福祉活動への理解と協力及び募金活動を行う予定でしたが、当日は雨天のため中止となりました。

日 時 : 10月25日(土) 午後
会 場 : 市沢小学校 (市沢フェスタパート2)

2. 研修会・講演会の実施・参加

(1) 市沢地区社協主催等の研修会の開催

キャッツハンスクラブなどの団体と共催して、令和8年2月18日(水)、市沢町下町内会館に於いて、高齢者が安心して暮らせるよう特殊詐欺から守る、被害に遭わないよう「高齢者を特殊詐欺から守る」をテーマに旭警察署生活安全課の講師が研修を行いました。

3月15日(日)地区センターに於いて、第1部健康講座「フレイル予防、心身共に健康でいるために」をテーマとして左近山地域地域ケアプラザ包括支援センターの講師が研修を行いました。第2部では、市沢演芸としてマジックショー、音楽セラピーを開催いたしました。

(2) 旭区社会福祉協議会等の主催の講演会・研修会等への出席

日 時	内 容
5 月 22 日(木)	第 1 回地区社協分科会
5 月 24 日(土)	第 1 回市沢地区支えあいネットワーク会議 リーダー会議
6 月 22 日(日)	第 1 回市沢地区支えあいネットワーク会議
7 月 12 日(土)	第 2 回市沢地区支えあいネットワーク会議 リーダー会議
7 月 23 日(水)	第 2 回地区社協分科会
8 月 17 日(日)	第 3 回市沢地区支えあいネットワーク会議 リーダー会議
9 月 22 日(月)	第 3 回地区社協分科会(地域福祉保健計画推進研修)
9 月 28 日(日)	第 2 回市沢地区支えあいネットワーク会議
11 月 18 日(火)	第 4 回地区社協分科会
12 月 4 日(木)	第 10 回よこはま地域福祉フォーラム
1 月 22 日(木)	第 5 回地区社協分科会
2 月 14 日(土)	第 14 回きらっとあさひ福祉大会
3 月 23 日(月)	第 6 回地区社協分科会
3 月 15 日(日)	第 3 回市沢地区支えあいネットワーク会議

(3) 広報紙「市沢地区社協だより」の発行

A3版(中折)、カラー刷りを基本に、年間4回を発行し、市沢地域の身近で様々な情報を掲載したニュースを「地域活動レポート」欄で紹介しました。

発行月	号	主 な 内 容
令和 7 年 4 月	84	市沢ほっこり食堂開設、市沢よろこびの会、市沢小おやじの会創立 20 周年、保健活動推進員「腸活セミナー」、市沢ふれあい広場、見守り活動合同研修会・市沢寄席、津軽三味線) 他
令和 7 年 7 月	85	定期総会報告、役員・理事の紹介、市沢地区ホームページの開設、市沢ほっこり食堂開設報告、旭区民スポーツ祭市沢地区予選等今後の行事予定、地域の表彰者紹介 他
令和 7 年 11 月	86	地区社協事業イベント情報(高齢者を祝う集い、市沢音楽鑑賞会、グラウンドゴルフ大会)、2025 市沢小ジュニアボランティア活動開始、空とぶくじらまつり、市沢納涼盆踊り大会、熊野神社例大祭、他
令和 8 年 1 月	87	市沢小ジュニアボランティア活動報告、高齢者を祝う集い、市沢音楽鑑賞会、赤い羽根共同募金(街頭募金)、防災訓練、地域の表彰者紹介 他

(4) ジュニアボランティア体験感想文集の発行支援

市沢小学校の協力の下、参加した 5 年生、6 年生 11 名が民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会や地域の方とともに 7 月から 2 月まで合計 15 回の様々なボランティア活動を行いましたが、その体験感想文集の発行を支援しました。

この活動で得た体験が、今後ボランティアの心を育み、他人への思いやりの気持ちを持ち元気に成長して欲しいと思います。

(5) 市沢地区社会福祉協議会の基本財源

自治会・町内会からのご協力により次の収入がありました。

1. 市沢地区社協会費	1世帯 200 円×1,875 世帯	375,000 円
2. 市沢地区社協賛助会費	(見込額 582,500 円)	468,070 円

7 年度の様々な事業の貴重な財源として有効に活用させていただきました。 471,670

(6) 各団体への助成金

地域の福祉を支える団体等へ活動を支援するため助成金を交付しました。

1. 市沢よろこびの会(高齢者への昼食・配食事業)	200,000 円
2. 市沢地区民生委員児童委員協議会	75,000 円
3. キャッツハンズクラブ	20,000 円
4. 市沢地区地域支えあいネットワーク	0 円
5. ジュニアボランティア感想文集	19,470 円
6. 市沢ほっこり食堂	40,000 円
合 計	354,470 円

(7) 地域での支え合い体制の支援

ア. サロン(ふれあいの場)事業

ご近所の方が身近な場所へ気軽に集まり、お茶を飲みながら、世間話をはじめ楽しみながら、健康問題、困りごとの解決へ繋がるよう身近な場所で「ふれあいの場所(サロン)」の設置を応援しています。

イ. ご近助ほっこり活動

市沢の地域で日常の暮らしの中で、お互いに支え合い助け合いながら、共に見守り活動やその体制ができるよう組織の再編が始まりました。

豊かな社会を作るため従来の見守り体制に加え、自治会・町内会の中で一人暮らし高齢者など地域の情報を基に新たな見守り活動が開始され徐々に広がりつつあります。

ウ. 市沢ほっこり食堂

食の楽しみや食事が不足がちな子どもや独居の高齢者の孤食などの問題に、居場所づくり、コミュニケーションの中から見守りへとつなげることを目的に地域食堂の設立を目指して、視察調査の結果、り食堂準備の会、を立ち上げ運営方法や予算などについて検討の末、第1回を3月29日(土)の実施に引き続き 6月28日(土) 8月23日(土) 10月18日(土)12月20日(土) 2月28日(土) 3月28日(土)に開催しました。

※なお、これら事業には旭区社協独自助成金「あさひ子どもの未来応援助成金」及び「あさひふれあい助成金」が活用されています。

令和7年度会費及び賛助会費(実績額)

単位:円

自治会・町内会	世帯数 (見込み)	地区社協会費	賛 助 会 費
		1世帯あたり 200円	1世帯目標額 300円
市沢上町内会	735	147,000	216,000
市沢中町内会	240	48,000	20,108
市沢町下町内会	640	128,000	161,162
県営市沢団地自治会	62	12,400	15,000
市沢町南自治会	128	25,600	38,400
市沢新中町内会	70	14,000	21,000
合 計	1,875	375,000	471,670

令和 7 年度 市 沢 地区社会福祉協議会

収 支 決 算 書

(単位:円)

	科 目	予算額	決算額	説 明
収	市社協補助金	50,000	50,000	地区社協活動費(ふれあい広場)
	区社協補助金	301,000	291,000	地区社協活動費助成費(広報紙、ご近所ほっこり活動助成等)
	区社協会費還元金	0		
	地区社協独自会費	375,000	375,000	一世帯200円×1,875世帯
	自治会・町内会からの助成金	0		
	地区社協賛助会費	562,500	471,670	目標額一世帯300円
	その他の補助金・助成金	0		
	収益金	5,000	0	収益事業(市沢サロン基金)雨天により中止
	寄付金	0		
	預金利子	10	4	
入	雑収入	20,000	30,000	祝金等(高齢者を祝う集い、健康づくりグラウンドゴルフ)
	負担金収入			
	その他			
	前年度繰越金	86,439	86,439	
	合 計 額	1,399,949	1,304,113	
支	事業費	700,000	663,601	高齢者を祝う集い、子育て支援、青少年育成、健康づくりグラウンドゴルフ 市沢ほっこり食堂等
	調査費	10,000	0	(事業開催への現地調査)なし
	広報費	70,000	48,930	広報紙・社協だより
	研修費	20,000	21,259	見守り研修会(共同開催)、研修会参加
	助成金	400,000	354,470	団体への活動助成(市沢よろこびの会、地区民児協、ギャッツハンズクラブ、 市沢地区友愛会ネットワーク、ジュニアボランティア感想文)
	事務費	16,000	3,870	事務用品 印刷費 コピー代 振替 等
	会議費	20,000	10,590	総会 理事会 役員会 部会
	渉外費	20,000	16,970	地域福祉団体、学校等 等
	備品費	8,000	0	(事務機器購入)なし
	会費	5,000	5,000	旭区区社協会費
	積立金	0	0	(市沢地区社協福祉積立金特別会計)なし
	雑費		110	
	予備費	0	0	
	その他(区社協賛助会費)	131,110	131,110	区社協賛助会費(70円×1,873世帯)
	次年度繰越金	839	48,203	(次年度繰越金)
	合 計 額	1,399,949	1,304,113	

会計監査報告 令和8年4月12日

令和7年度 市沢地区社会福祉協議会の収支決算について監査したところ適正であることを認め報告します。

監事

監事

※ホームページ掲載にあたり、個人情報保護のため、署名および印影部分を黒塗り処理しています。

第 2 号 議 案

令和 8 年度 事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件

市沢地区社会福祉協議会(以下、市沢地区社協という)は、従来の事業を単に踏襲すること無く、何を目的として開催するのかを検討し、改善すべき点は改善し、継続すべき点は発展させて参ります。

令和 8 年度事業計画(案)

1 皆で取り組む福祉事業について

① 第5期市沢地区地域福祉保健計画の推進

第4期地域計画(令和3年度～令和7年度)は、目標ごとの A から C のグループにより検討、実践が行われ、一歩ずつ着実に歩んできました。市沢地区の未来図及び目標により、「みんなで支え合い、安心して生き生きと暮らしていける町づくり」のために、市沢地区社協は目標達成に向け積極的に協力、支援して参ります。

なお、新たに第5期旭区地域福祉保健計画(きらっとあさひプラン)に沿った、当地区の実情に合った第5期市沢地区の地域福祉保健計画(きらっとあさひプラン)が1年以上の討議、検討を経て策定されました。第5期計画は、第4期の目標、実践を更に発展させるよう第4期の延長線上に立った計画、事業を進めます。

《参考》 第5期地域計画(令和8年度～令和12年度)の目標

- ・全世代の住民が生き活きと交流する町 市沢
- ・ゆるやかな見守りを推進する
- ・住民一人ひとり地域活動に参加できるような企画創りを進める
- ・地域活動の世代交代を進める

目標：A 『小規模で継続的な交流企画を創り人々の交流を活発にする』

目標：B 『情報が必要な人に迅速に伝わるよう、伝達ルートを多様にし、住民同士の相互コミュニケーションを図る』

目標：C 『高齢者、障害者、子育て世代等への見守り体制を整える』

② 子育て支援「市沢ふれあい広場」の開催

地区社協の独自事業として平成9年6月に取り組みを始めて以来、四半世紀(28年)の実績を有します。市沢地区民児協の主任児童委員が主体となり、民生委員をはじめ保健活動推進委員などの地域のボランティア、かがやきクラブ、旭区福祉保健センター、左近山地域ケアプラザの支援を得て開催します。

「赤ちゃんからお年寄りまで、皆で気軽に集まってほっと一息つきましよう」と銘打った事業でしたが、近年、保育環境の変化に伴い参加者に変化が見られ、高齢者や誰もが参加して、子育てに協力していただけるように活動内容を工夫いたします。

日 時：1月と8月を除く毎月第1木曜日の午前10時から11時半まで開催

開催場所：市沢下町会館などを予定

[参加無料]

《ふれあい広場事業予定表》

実 施 日	内 容
4月9日(木)	母の日工作、保健師さんによるお悩み相談
5月7日(木)	片山先生の親子リトミック

6月11日(木)	神田公園でお花植え シャボン玉で遊ぼう
7月2日(木)	おはなしグループさんの七夕お楽しみ会
9月10日(木)	ミニ縁日ごっこ?! ヨーヨーつり 魚つり
10月8日(木)	ハローウィンで遊ぼう! パラバルーン・ポールプール
11月5日(木)	浜田先生のお正月飾り製作
12月3日(木)	あきこマミィの英語でクリスマス
1月 未定	市沢お餅付き大会に参加予定
2月4日(木)	みんなで遊ぼう! 新聞紙遊びやパラバルーン
3月4日(木)	手型&足形アート

※ 11月中旬に神田公園でチューリップの球根植えを行う予定です。

③ 赤い羽根共同募金街頭募金への参加と協力

本年も10月1日から12月31日に掛けて実施される、赤い羽根共同募金運動の一環である「街頭募金」に参加協力します。

街頭募金の時期は、10月1日からおよそ10月7日に掛けての一週間が見込まれていますが、詳細につきましては7月に開催予定の共同募金会旭区支会にて、調整されますので、後ほど、各理事などを通じてお知らせします。市沢地区社協会員各位はもとより、助成金受領団体皆様の積極的な参加をお願いいたします。

時 期 : 10月上旬 (予定) (午前10時～午後5時)

場 所 : 相鉄二俣川駅 北口厚木街道歩道橋内(予定)

④ 市沢フェスタへの出店参加と募金活動

市沢小学校で行われる市沢フェスタへ参加し、市沢地区社協の広報活動と収益事業を兼ねて「サロンほっこり」のほか、食べもの屋を出店しその収益金を自主財源へ充てます。

日 時 : 10月24日(土) (予定)

会 場 : 市沢小学校 市沢フェスタパート2

⑤ 第19回「高齢者を祝う集い」の開催

ご高齢者に対する敬老の気持ちと顔の見える関係作りを継承推進する目的から、「高齢者を祝う集い」を開催いたします。お誘い合わせの上、多くの高齢者をご参加いただけるよう市沢地区社協会員各位の協力と地域の皆様の参加を得て、有意義な集いにいたします。

なお、開催前に各自治会町内会役員の皆様には、70歳以上の高齢者を対象とする参加申し込みの案内と回収を行っていただきます。宜しくご協力くださるようお願いいたします。

日 時 : 11月8日(日) 午後

会 場 : 市沢小学校 体育館

⑥ 青少年育成事業第13回「市沢音楽鑑賞会」の開催

市沢小学校 PTA と共催し、第13回市沢音楽鑑賞会を開催いたします。次代を担う児童たちが、優れた音楽を鑑賞し、身近に楽器に接する機会を提供すること

によって、芸術を愛する心を育み、豊かな情操を養っていただく事を目的といたします。実施に当たっては、市沢小学校や PTA のご意見ご要望なども伺い、市沢地区社協会員の皆様の協力を得て行います。

日 時 : 11月16日(月) 午前中

会 場 : 市沢小学校 体育館

⑦ 第10回「健康づくり市沢グラウンドゴルフ大会」の開催

老人クラブ連合会市沢支部と共催により青少年育成部会、スポーツ推進委員の協力の下、小学生から高齢者まで多様な世代の人との交流、健康づくりと親睦を目的としたグラウンドゴルフ大会を開催いたします。

未経験の方や用具をお持ちでない方も、奮ってご参加ください。

日 時 : 12月12日(土) (予定)

会 場 : 市沢小学校 校庭

⑧ ご近助ほっこり活動の推進

近所の人のお小さな変化に気づき、必要な場合には支援につなげる「ご近助ほっこり活動」が令和3年より始まりました。民生委員・友愛活動員による「要援護高齢者等あんしん見守り事業」の成果を活かした組織を立ち上げ、見守り、支援に繋げる地域の活動が徐々に広がってきました。また、CHC(キャッツ・ハンス・クラブ)の活動と連携して今後、これらの活動が浸透するよう推進します。

ア.自治会町内会や地域団体役員等を対象とした研修会を区社協の協力を得て実施します。

イ.市沢地区社協の助成金の対象とします。

⑨ 地域食堂「市沢ほっこり食堂」への運営支援

食事が充分にとれない子どもや独居高齢者で孤食をしている方などが一緒の場所で食事を摂ることによって人びととの繋がり、困りごとの相談など見守り機能を併せた食堂「市沢ほっこり食堂」が昨年スタートしました。また、年6回の開催と運営委員会へ支援します。

2 研修会・講演会などの開催について

地域の住民の福利向上や安全安心な街づくりに資するため、地域住民を対象とした各種研修会及び講演会を開催するほか、関連知識の習得や訓練を目的とした市・区社協など主催の外部研修会・施設見学に地区社協役員・理事が積極的に参加します。

① 地区社協主催の研修会の開催

ア.地域の住民を対象とした研修会又は講演会を開催します。

イ.地区社協役員・理事等を対象とした研修会(講演会)を開催します。

日 時 : 9月26日(土) 午後1時30分～ (予定)

会 場 : 市沢地区センター

ウ.地域内に所在する、もみの木作業所、空とぶくじら社、左近山地域ケア

かわしまホーム、ハートケア左近山などの福祉施設を訪問調査し、何が求められているかを確認し、障がい児者や高齢者、施設職員の方々と交流します。

② 横浜市、旭区社協並びに外部研修会への参加

ア. 横浜市社協主催 「よこはま地域フォーラム」に参加します。

イ. 旭区社協主催「地区社協役員向け研修会」に参加します。

ウ. 旭区社協主催「地区社協分科会」及び「地区社協ワーキンググループ」に参加します。

エ. その他、救命救急講習会など外部主催の研修会に参加します。

3 広報活動の推進について

旭区社協の広報啓発事業助成金を得て、広報紙「市沢地区社協だより」をより充実させ、年4回以上発行します。地区社協の事業報告や市沢地区社協の行事、地域の行事、情報や動向などについても、幅広くタイムリーにお伝えします。

また、「市沢ふれあい広場」のポスター作成、「市沢小ジュニアボランティア体験作文集」の発行に協力します。

市沢地区社協会員の皆様は、活動の紹介や行事の周知などの情報を、積極的に投稿され、広報の手段としてご活用ください。

広報紙の配付には、各町内会自治会のご協力を得て全世帯に配付いたします。

4 地区社協の財源確保について

市沢地区社協は、市、区社協助成金と地区社協独自会費及び地区社協賛助会費を主な財源とし、年間の事業計画並びに予算編成を行っています。厳しい経済情勢下にあります。少しでも多くの方々に、より充実した福祉が提供できますよう一層のご支援ご協力をお願いいたします。

① 市、区社協補助金 ⇒ 地区社協活動助成金その他、関連助成金の確保に努めます。

② 市沢地区社協独自会費 ⇒ 各町内会自治会より一世帯あたり200円を会費としてお願いいたします。

③ 市沢地区社協賛助会費 ⇒ 各町内会自治会より一世帯あたり300円以上を目安に賛助をお願いいたします。

5 福祉を支える団体への助成金交付について

地域で活動される福祉関係団体の事業資源として費用の一部を助成します。

この助成金は自治会町内会からの会費・賛助金その他、市、区社協からの補助金を原資とした貴重な財源です。

① この助成金を受けようとする団体は、市沢地区社協の定める方法により申請します。

② 年度の終了後、または事業の終了後の1か月以内に事業報告書等を市沢地区社協の会計担当まで提出します。

助成金予算合計	400,000円
---------	----------

令和 8 年度 市 沢 地区社会福祉協議会

収 支 予 算 書

(単位：円)

	科 目	7年度予算	8年度予算	
収 入	市社協補助金	50,000	50,000	地区社協活動費(ふれあい広場)
	区社協補助金	301,000	291,000	地区社協活動費助成費 (地区、広報紙、ご近所ほっこり活動助成等)
	区社協会費還元金		0	
	地区社協独自会費	375,000	375,000	一世帯200円×1,875世帯
	自治会・町内会からの助成金		0	
	地区社協賛助会費	562,500	562,500	一世帯目標金額300円
	その他の補助金・助成金		0	
	収益金	5,000	5,000	収益事業(市沢サロン募金)
	寄付金		0	
	預金利子	10	50	
	雑収入	20,000	20,000	祝金等
	負担金収入		0	
	その他		0	
	前年度繰越金	86,439	48,203	
	合 計 額	1,399,949	1,351,753	
支 出	事業費	700,000	680,000	高齢者を祝う集い、子育て支援、青少年育成、健康づくりグラウンドゴルフ等
	調査費	10,000	5,000	地域福祉団体、地域食堂等調査
	広報費	70,000	70,000	広報紙(社協だより)発行
	研修費	20,000	20,000	研修会
	助成金	400,000	400,000	福祉を支える団体への活動助成(市沢よろこびの会、地区民児協、キャッツハンズクラブ、市沢地区、支えあいネットワーク、ジュニアボランティア感想文、市沢わくわくお話広場)等
	事務費	15,000	5,000	事務用品 印刷代 交通費 振込料等
	会議費	20,000	10,000	総会 理事会 役員会 部会
	渉外費	20,000	10,000	地域福祉団体、学校等 等
	備品費	8,000	8,000	事務機器購入
	会費	5,000	5,000	旭区区社協会費
	積立金	0	0	
	雑費	0	0	
	予備費	0	7,000	
	その他(区社協賛助会費)	131,110	131,250	旭区社協賛助会費(70円×1,875世帯)
	次年度繰越金	839	503	
	合 計 額	1,399,949	1,351,753	